

## ご入学おめでとうございます



*Contents*

入学を祝して 学長… 2 / 開校130周年記念棟「種月館」完成… 3～5  
学部長から新入生へのメッセージ… 6・7 / キャンパスライフを楽しく過ごすために… 8  
KOMAZAWA NEWS… 10・11 / 活躍する卒業生 トヨタ紡織株式会社 糟谷 悟さん… 12





# 入学を祝して

## 精神の独立を目指す 大学生活にしよう



学長 長谷部 八朗

新生の皆さん、ご入学おめでとうございます。駒澤大学の教職員一同、皆様のご入学を心より歓迎いたします。

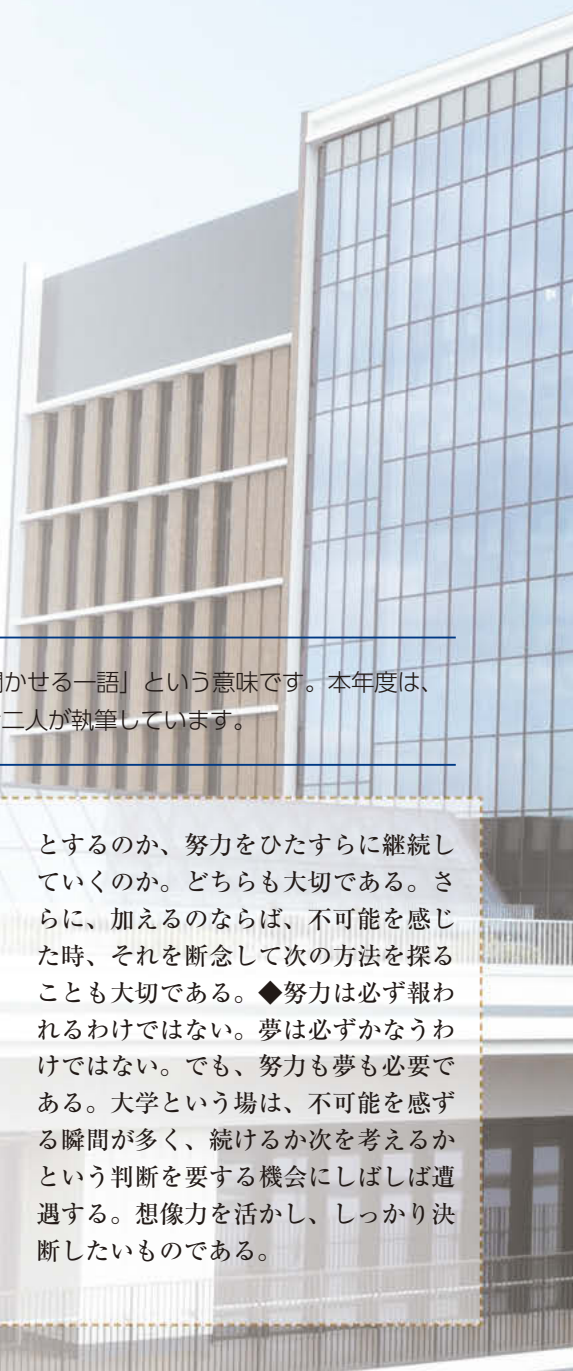
本学は、7学部7研究科1専門職大学院等からなり、首都圏以外の地域の出身学生が約3割、女子学生が4割弱を占める総合大学です。留学生や社会人学生等も、ワンキャンパスで一緒に学んでいます。その歴史は創設時から425年を数え、卒業生も23万人を超えています。

こうした伝統と特色を有する駒澤大学の一員になられた皆さんに、自覚的に目指していただきたいことがあります。

それは、大学での生活を通して、一個の人間としての精神的な独立を果たすことです。その際、精神的な独立は経済的独立を基盤とするという考え方もあるでしょうが、もとより大学での生活は、保護者をはじめとする多くの方々の支えによって成り立っています。そのような貴重な機会だからこそ、自己を確立し自らを練磨すること、言い換えれば、自分で自分の人生を正しく決定し、その決定に対して責任を負うという自覚を身に付けることが、学生生活の大目標になって良いと思います。所属する学部が異なり専門が違って、学生としての成長は、人間としての成長でなければならないという点で、皆に共通します。本学での学生生活において、さまざまな友や教職員と出会うことでしょう。そうした出会いや関係の中で、切磋琢磨することを忘れてはなりません。無自覚や惰性の方向に流されるのではなく、自戒自律の精神を陶冶してほしいと思います。

私の大学経営の方針は、「学生第一（学生ファースト）」です。大学は、総力を挙げて、学生の自立とりわけ精神的な自立の修得に関わっていきます。その基礎があって、学識の修得や独創的研究が可能になるのです。有意義な学生生活を送れるか、無為に流されてしまうか、あなた次第であるということを確認しておきたいと思います。

さあ、目標を持って元気よく積極的に大学生活を始めましょう。応援しています。



### 一転語について

一転語とは、「心機を一転させる語。迷いを転じて悟りを開かせる一語」という意味です。本年度は、村松哲文先生（仏教学部）と中嶋真也先生（文学部）のお二人が執筆しています。

#### 一転語

「種月館」が完成した。駒澤大学の中で最古の建造物「耕雲館」と色合いが対になり、新たな大学の景を構成している。「種月」「耕雲」ともに日常では聞きなれない言葉であろうが、「耕雲種月」は禅語として熟した表現である。「雲を（に）耕し、月に種まく」といった訓読が思い浮かべられるが、天空の物象と地上で行う農作業との対照が印象的である。このファンタジックな表現はどのような意味であろうか。◆ある人は、

雲や月で農作業はできるはずもないとして、不可能そうなことでも理想を高く持って取り組むと捉える。ある人は、曇りの日でも耕し、月が出る夜でも種を蒔くとして、不断に努力すると捉える。後者は「晴耕雨読」（晴れた日に耕し、雨の日は本を読む、悠々自適な生活）と対比される発想であろう。いずれにしても、教訓的にも機能する言葉で、学舎として地味にふさわしい。それは、学生だけでなく、駒澤大学を構成する教員、職員皆に向けられた言葉でもあろう。◆できないことでも理想

とするのか、努力をひたすらに継続していくのか。どちらも大切である。さらに、加えるのならば、不可能を感じた時、それを断念して次の方法を探ることも大切である。◆努力は必ず報われるわけではない。夢は必ずかなうわけではない。でも、努力も夢も必要である。大学という場は、不可能を感じる瞬間が多く、続けるか次を考えるかという判断を要する機会にしばしば遭遇する。想像力を活かし、しっかり決断したいものである。

# 開校130周年記念棟 「種月館」(3号館)完成!



## 「種月館」

禅語の「耕雲種月」が名称の由来となる「種月館」が完成し、運用を開始します。「耕雲館」(禅文化歴史博物館)とともに駒沢キャンパスの中心に位置する「種月館」は、機能的かつ災害対応拠点となる安心・安全な免震構造、地域環境や省CO<sub>2</sub>に配慮したスマートビルとして様々な施策を盛り込んでいます。



内装は、歴史を紡ぐマテリアルの一体感、重厚感とともに落ち着いたある歴史軸、日々の学生生活の拠点となる居心地の良い場である自然軸が交差する建物として、全体のデザインコンセプトを基に計画しました。多様な教育をサポートするため、大小さまざまな教室や情報グループ学習室等を設置。学生食堂、多目的ホールなど学生活動の中心を担う施設です。

2F

ラウンジ  
\\ ウィステリア /



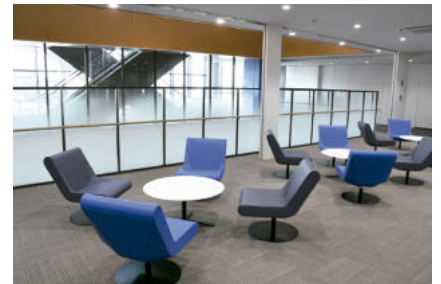
ウィステリア (wisteria) とは「藤」のことで、花言葉には「歓迎」という意味があります。多くの学生を招き入れ、憩いの空間となるこのラウンジは、種月館の中心であり、駒澤大学の新たな顔になるであろうとの思いから、ウィステリアと命名しました。



文学部 地理学科  
地域文化研究専攻 4年  
佐藤 雅也さん

おしゃれ空間で  
のんびりできそう!

各階ラウンジ



刻々と変化する空の彩りに寄せて、各階の色彩を表現しています。

しきそくぜくう  
色即是空

この世に存在するものは、すべて縁によって起こっており、永遠に変わらないものは一つもないという仏教の教義

1F

学生食堂

\\ Kitchen 駒膳 〈教育後援会ホール〉 /



世界に通じる「禅」文化。禅の大学である駒澤大学の食堂として「駒膳 (こまぜん)」と命名しました。

銀座スエヒロカフェテリアサービスが運営する学生食堂がリニューアルオープン。



丸亀製麺

うどん専門店。製麺機を置いて小麦粉から“打ちたての麺”を作り、その場で茹でて“茹でたての味”を実現。

文学部 歴史学科  
日本史学専攻 3年  
小川 麻衣子さん

何を食べるか  
迷うな~!



ヴィ・ド・フランス

ベーカリー・カフェ。学食内に設置されたオープンで焼きたてつくりたてのパンを販売。定番のパンはもちろんサラダや季節限定メニューも楽しめます。



5F屋上

ルーフテラス  
そら  
 \ 空のテラス /



空に浮かぶ太陽と月の光が差し込む高層棟のルーフテラスは、学生が笑い、語らう、開放的な空間となります。学生が、社会という大空に羽ばたいていくイメージを描く場であるようにとの思いを込めて、空のテラスと命名しました。

仏教学部 仏教学科 4年  
 小林 礼奈さん

4F

多目的ホール  
 種月ホール

約300席を収容し、15.6m×25.8mの広さで天井高約7mの利用自由度の高いフリースペースホールです。広さを最大限に活かすために収納型ステージを採用しています。防振・防音に配慮しており、用途に合わせた様々な利用ができます。



教場

最大400席の大教場から、40席の小教場まで、様々な授業に対応します。



経済学部 経済学科 3年  
 川田 涼さん

2F・地下1F

駒澤大学-VARIAN  
 放射線治療人材教育センター

株式会社バリアンメディカルシステムズとの産学連携事業により、リニアック（医療用直線加速器）等の実機を利用した教育コースを実現。医療健康科学部の学生等の、放射線治療技術教育の高水準化が期待されます。



4F 情報自習室・情報グループ学習室

※利用に関する詳細は、総合情報センターHPをご覧ください。  
 また、総合情報センター事務室は種月館4階に、4号館PC教場は種月館3・4階に移転しました。



情報自習室は、PC72台と学内印刷システム用プリンタ2台を設置し、4号館旧自習室と同様に個人利用を対象としています。



情報グループ学習室は、自由に利用できるエリアと、プレゼンテーションやセミナー等に最適な予約制のエリアがあります。55型液晶ディスプレイ、天吊りプロジェクター、ホワイトボード、ノートPCの貸出が可能のほか、学内印刷システム用プリンタも設置しています。

# ご入学おめでとうございます 学部長から新入生へのメッセージ

## 分からないことを恐れない

ご入学おめでとうございます。  
これまで、受験勉強に励んできた皆さんは、大学では「正解のない」授業が多いことにとまどわれることと思います。大学は、正解を教えてもらう場所ではなく、正しいと思われる解答を導き出すため、自ら調べ、考えていく訓練をする場所なのです。  
調べ始めてみれば、常識や通説が意外にあや

しいことに気づくでしょう。時には、正しいと確信できる解答を出せない場合もあるはずです。それで良いのです。入手した資料だけでは判断できないことを明示するのは、立派な学問なのです。根拠なしにいい加減な推測をし、分かったつもりになっていないかどうか反省すること、ここから始めましょう。



仏教学部長  
石井 公成

## 自分の「夢」の実現に向かって

ご入学おめでとうございます。  
皆さんは、それぞれ自分の「夢」を持っていると思います。入学を機に、その「夢」を夢で終わらせずに実現するために、何が必要かを考え、自分に足りないものをこの4年間で見つけて、それを補うことが重要です。  
今一度これまでの自分を振り返ってみてください。皆さんにも苦手な科目があるはずです。

それはこれまで意識的に避けてきたものかも知れません。大学4年間は、新たな知識を吸収し、見識を深めるだけでなく、生活リズムを維持しながら、こうした苦手科目を克服するチャンスです。これまで苦手意識というバールで隠れていて見えなかった世界がきっと広がります。この新たな世界が自分の「夢」の実現につながる人生の第2ステージへの一歩となります。



文学部長  
橋詰 直道

## 最先端の研究も基礎学習から

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。大学受験の時期、不安な日々だったと思いますが、駒澤大学で楽しい大学生活を過ごしてください。  
最近、ビットコインなど仮想通貨が話題となっています。仮想通貨とは、政府や中央銀行以外によって発行される、デジタル通貨を指します。経済や金融の最先端課題のひとつですが、

現在、大学生の卒論テーマで選択されることが少なくありません。  
しかし、そもそも仮想通貨は「通貨」なのか、が問題です。通貨とは、交換（決済）機能、価値尺度機能、価値保蔵機能を有していると、金融論で教えます。通貨に関する基礎知識がないと、仮想通貨も論じられません。まず、基礎から始めましょう。



経済学部長  
代田 純

## 論理的思考力を身に付けよ

ようこそ、我が法学部へ！知識伝授の殿堂の門をくぐる諸君にとって新たな希望が湧き上がったと同時に、一縷の戸惑いも感じられたでしょう。法学・政治学の学びを通して人生の土台をどう築くのでしょうか。論理的思考力を磨き身に付けることがそのカギとなります。  
知識の溢れる時代で4年間の充実した大学生活を過ごしたとしても9割以上の学生は学んだ

専門知識以外の職業に就くこととなります。専門教育を経て修得する学び方および思考力こそ、社会が諸君に期待する真価の所在で、法学部の教育プログラムが目指す方向性でもあります。着実な勉学プロセスを通して、学び力とともに論理的思考力を美しい人生の青空に羽ばたくための翼として手に入れるよう心から期待します。



法学部長  
王 志安

## The Higher You Go, The Further You See

このたびは、経営学部入学まことにおめでとうございます。大変だった受験勉強も終わり、ほっとしていることでしょうか、大学の4年間はこれからの長い人生の土台を創るための一番貴重な期間です。  
2014年ソチオリンピック・2018年平昌オリンピック2連覇を達成したフィギュアスケートの羽生結弦選手は、幼い頃から人生設計を描くの

が好きでした。「19歳で五輪に出て金メダルを取る」、「23歳で五輪を2連覇する」。すべて、子どもの頃、ノートに記した設計図です。4年間はあっという間です。輝く未来に繋がる・自分へ繋げるために、皆さんも人生で一番何事も自由にできる大学生活を充実させる方法として、将来の設計図をたくさん描き、やりたいことに向かって突っ走ってください。



経営学部長  
長 國強



## 自分の武器を

ご入学おめでとうございます。ご存知のように、砂漠や密林の猛獣は牙や爪といった強烈な武器を持っています。あるいは、彼らの食餌になる弱い動物でさえ、素早い走力など個体に応じた生存能力を身に付けています。人間社会に置き換えると、これらは社会で応用できる専門的な知識や技術、あるいは特化された固有の能力です。

皆さんはこれから俗にモラトリアムといわれる4年間を過ごしますが、この時期は就職までの休憩時間では決してありません。社会で生きていくための武器を作る準備期間です。4年後、厳しい環境に進む皆さんは今自分を鍛えるしかありません。武器をもとに活躍している自分の姿を描いてみてください。素晴らしい人生が待っています。



医療健康科学部長  
西尾 誠示

## “グローバル”と“メディア”について考え抜こう! Welcome to GMS!!

ご入学おめでとうございます。グローバル・メディア・スタディーズ学部に入學された今、皆さんの人生にはすでに1つの強みが加わりました。それは、“グローバル”と“メディア”について、少なくとも興味があり、知識があると思われることです。

では、質問です。「日本はどんな国ですか? それをどの様に世界の人に伝えますか?」。例

えば2020年。世界の人々が日本に集まって来ますね。皆さんは何を伝えたいでしょうか。「グローバル」とは世界を均質にすることではありません。むしろ私たちが暮らす日本の個性を知り、世界との“違い”を楽しむことでもあります。大学4年間をかけて自分自身の個性を探り、グローバル社会で活躍できる力を身に付けてください。



グローバル・メディア・  
スタディーズ学部長  
各務 洋子

## 出逢う日は必ずやってくる

数年前、駒澤大学の広告に、中国語サークルのある卒業生の言葉が載っていました。何年か会社勤めをした後、自費で上海に留学し、その後そのまま現地で再就職して活躍しているOBの言葉です。「もしもいま、18歳の自分が目の前にいたら、言ってやりたい。——4年後の心配より、いま好きなことをした方がいい。まだ好きなことがわからなくても、あせらなくて

いい。出逢う日は、必ずやってくる」。むろん、ボンヤリ過ごしてはだめですが、日々、一所懸命やっている人には、必ずその日がやってきます。さあ、4年後、皆さんは、新入生だった頃の自分になんと言っておられるでしょうか?



総合教育研究部長  
小川 隆

## 刺激し高め合う仲間と

ご入学おめでとうございます。司法試験合格に向けたスタートが切られました。新たなスタートラインでもある司法試験合格までに何をすべきかがはっきりしているので、努力を惜しまず、緻密な学修計画をたてて実践していきましょう。

法科大学院には、法曹となることに高い意欲を持った、多様な経歴・年齢層で構成される学

生が集まってきます。学生同士が互いを同じ目的を持った仲間として認め、刺激し高め合いながら学修に当たっています。本法科大学院では、少人数教育によって連帯感を育み、私たち教員・職員・出身法曹（駒澤法曹）も一丸となり、「人に寄り添い、社会とつながる法曹」への皆さんの夢を実現できるよう全力で支援していきます。



法曹養成研究科長  
松本 英俊

## 釈尊降誕会

釈尊降誕は仏教の始まり

仏教学部教授 松本 史朗

仏教の開祖である釈尊（お釈迦さま）は、今から2500年ほど前、一説によれば西暦紀元前463年ころ、現在はネパール国内にあるルンビニーというところでお生まれになった。釈尊とかお釈迦さまと呼ばれるのは、インド北東にあった釈迦（シャーカーヤ）という国出身の尊者と見なされるからである。釈尊は、生涯の最初からブツダ（仏陀）であったわけではない。釈迦国の王子として暮らしていた釈尊は、人生における生老病死の苦を観じて、29歳の時に「善を求めて」出家し、6年間修行をした結果、35歳で「縁起」の教えを悟り、ブツダ（悟った人）となったと言われている。日本

では4月8日に行われる「花祭り」として知られている釈尊降誕会というのは、その釈尊の降誕、つまり誕生をお祝いする仏教徒の集いのことであるが、伝説によれば、釈尊は生まれる前は、兜率天という天上に住んでいたが、そこから降りて、夢を見ているマーヤー夫人という母親の胎に白象の姿で入り、そこから誕生したとされている。後にブツダとなり、仏教を説くことによって多くの人々に幸せをもたらすことになる釈尊の誕生は、仏教徒にとって、これ以上ないほど歡ぶべきめでたいことであろう。



# マナーを守ろう

## キャンパスライフを楽しく過ごすために

閑静な住宅街の中にある駒澤大学。日頃の通学時やキャンパス内での行いは、自分で考える以上に周囲の方の目に留まるものです。大学生として、駒大生として、心身ともに大人であることが求められています。これからもマナーや節度を守りながら、楽しい大学生活を送りましょう！

### ✓ 通学時のマナー

- ➔ 駅からの歩道では広がらず、左側を通行してください。
- ➔ 定められた通学路を歩き、生活道路・住宅路の通り抜けはしないでください。
- ➔ 自転車の路上駐輪・放置、ゴミのポイ捨ては禁止です。
- ➔ 歩きながらのスマートフォン・携帯電話の使用は危険です。
- ➔ 自動車・オートバイの違法・迷惑駐車（駐輪）は禁止されています。
- ➔ 自転車通学の場合は、交通規則を守り歩行者優先の安全運転をしてください。平成27年6月より悪質、危険な運転に対して、講習の受講が義務付けられました。
- ➔ 駒澤大学駅構内での待ち合わせはしないでください。
- ➔ 大学専用道路と北門利用については「駒大生心得」や「学生生活ガイドブック」をご覧ください。



### ✓ インターネットのマナー

- ➔ 個人情報・公序良俗に反する内容・他人の名誉をきずつける内容は発信してはいけません。倫理的な基準・道徳を守りましょう。
- ➔ SNS等は、無関係な第三者が閲覧できます。軽率な書き込みはしないでください。

### ✓ 飲酒のマナー

※未成年者の飲酒は法律で禁じられています。

- ➔ 学内での飲酒行為は禁止です。
- ➔ 一気飲みや飲酒の強要は絶対にしてはいけません。

### ✓ ゴミ捨てのマナー

- ➔ 一般家庭とは異なる分別が必要です。ゴミ箱の表示に従って分別してください。
- ➔ ゴミの減量と、3R（Reduce 発生抑制、Reuse 再利用、Recycle 再生利用）にご協力ください。



### ✓ 喫煙のマナー

※未成年者の喫煙は法律で禁じられています。

- ➔ タバコは副流煙からより多くの有害物質が出ています。受動喫煙を起こさないことが喫煙者のマナーです。
- ➔ 決められた喫煙所で喫煙してください。
- ➔ 歩きタバコ、吸殻のポイ捨ては絶対にしてはいけません。



### KOMADAI QUIZ

## Q.1

駒沢キャンパス内の「桜の木(ソメイヨシノ)」の数はいくつ？

- A. 5本
- B. 6本
- C. 7本
- D. 8本

### KOMADAI QUIZ

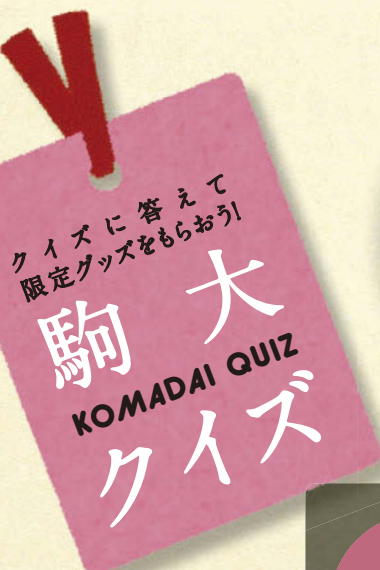
## Q.2

駒澤大学はいつから現在の「駒沢」の地に移転した？

- A. 1882 (明治15)年
- B. 1905 (明治38)年
- C. 1913 (大正2)年
- D. 1925 (大正14)年

### 応募方法

■ 正解者の中から抽選で5人の方に駒大オリジナルグッズ「サーモスタンプラー」・「Tシャツ」・「マフラータオル」をプレゼント。右記QRコードよりフォーマットに沿って応募してください。必ず氏名・学生番号を明記してください（記入がない場合は無効となります）。応募は一人一回のみ有効です。応募締切は、4月30日（月）です。当選者には総務部広報課より連絡します。クイズの正解は学園通信333号で発表します。





## 地方出身学生の集い KOMA里の会に参加しよう

KOMA 里の会は「出身地」や「思い入れのある地域」をキーワードに地方出身の学生が集う交流会です。全国 47 都道府県を 14 ブロックに分け、ブロックリーダー（在学生）を中心に年間を通じて各都道府県に関する企画や交流会を実施していきます。同郷の友人づくりや学部学科の枠を越えた学生同士の交流ができることが大きな魅力です。出身地や思い入れのある地域のブロックにぜひ参加してみてください。

問合せ

学生部学生課

TEL : 03-3418-9064 MAIL : gakusei-1@komazawa-u.ac.jp



7月に行われた前期納会の様子

### 保健管理センターだより

## 健康診断を必ず受けよう

4月10日（火）～21日（土）にかけて、学生定期健康診断が実施されます。

この健康診断は、学校保健安全法により義務づけられています。

咳や痰などの症状がなくても肺炎や結核などの初期の感染疾患が胸部レントゲン写真で発見されることがあります。これらを放置すると家族や友人など大切な人につつしてしまうことがありますので必ず健康診断を受けましょう。

また、健康などに何か不安がありましたら遠慮なく保健管理センターへ相談にいらっしゃってください。

（保健管理センター所長 嶋田 守男）



## 利用しよう！学生相談室

学生相談室は、皆さんが安心して学生生活を送れるようサポートします。

困ったこと、心配なこと、不安なこと、どんなことでも構いません。悩みごとの解決に困ったら、禅研究館2階にお越しください。秘密厳守で対応しています。

### ▶開室時間

平日9:00～18:00

土曜日9:00～12:00

※開室日・時間は変更することがあります。大学HPで確認してください。

TEL : 03-3418-9067

MAIL : gakuso@komazawa-u.ac.jp



学生相談室HP

## 教務部からのお知らせ

本学では、平成29年度から学修効果測定（アセスメントテスト）を導入しました。学部1年次生を対象として、4月と1月に「英語能力判定テスト」と「基礎力テスト」の2つの外部テストを実施。入学直後と約1年後とで学びの成果を測り、自身のキャリア形成の貴重な自己分析データとして活用するとともに、大学は測定結果を学習指導や授業改善等へ役立てる新しい取り組みです。



## 図書館からのお知らせ

### 『正法眼蔵』七十八巻本を新たに収集

図書館では昨年度、新たに『正法眼蔵』七十八巻本を収集しました。『正法眼蔵』には七十五巻本、六十巻本、見全本、山本版などの諸本が存在しますが、この度収集した七十八巻本は、いわゆる「伝通幻本」系統の江戸時代後期に書写された写本と考えられています。

『正法眼蔵』は曹洞宗開祖である道元禅師撰述の法語集で、「学林」を前身とする本学にとっても大変重要な資料であり、在籍している学生には、一度は目にさせていただきたい資料です。

4月10日（火）まで図書館1Fで展示していますので、ぜひご覧ください。





## 経済学部森瑠菜さんが「学生ビジネスプランコンテスト」でアイデア賞を受賞

経済学部ITプロフェッショナルクラスの森瑠菜さん(商4)が、一般財団法人学生サポートセンター主催の「平成29年度(第15回)学生ビジネスプランコンテスト」でアイデア賞を受賞しました。  
プラン名: 外国人旅行者向け旅館・民宿短期職業体験



## 吉川宏起教授と奥山康男教授が「がん教育講座」の出張授業を実施

医療健康科学部の吉川宏起教授と奥山康男教授が、12月6日(水)に埼玉県立大宮南高等学校で「子ども達を対象とした「がん教育講座」」の授業を行いました。医療健康科学部では2015年より小学校高学年～高校生を対象に地域の社会貢献の一環として「がん教育講座」を出張講演しています。



## クラブ・サークル 課外活動

### バスケットボール部の石井峻平選手がB2の「アースフレンズ東京Z」へ新加入

石井峻平選手(グローバル・メディア卒)が、ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ(B.LEAGUE)2部に所属する「アースフレンズ東京Z」に2017-2018シーズンの特別指定選手として選手登録されました。



### サッカー部の熱川徳政選手がJ3 アスルクラロ沼津へ新加入

熱川徳政選手(歴史卒)が、Jリーグ3部(J3)所属 アスルクラロ沼津に2018シーズンから新加入しました。



### 卓球部の上野亨樹選手が「関東学生卓球連盟韓国強化合宿」に参加

上野亨樹選手(現代応用経済3)が、12月27日(水)～31日(日)に、韓国の京畿安養市で開催された「関東学生卓球連盟韓国強化合宿」に、関東学生卓球連盟代表選手として参加しました。



# KOMAZAWA

## その他

### 世田谷区の小・中学校で「オリンピック・パラリンピック教育」として体育の授業を実施

- 12月14日(木)／喜多見小学校／縄跳び／末次美樹准教授(総合教育研究部スポーツ・健康科学部門)
- 12月14日(木)／駒沢小学校／空手／重江賞誉コーチ、選手3人(空手道部)
- 1月23日(火)／喜多見中学校／陸上教室／藤田敦史コーチ(陸上競技部)
- 1月23日(火)／喜多見小学校／ボクシング／小山田裕二監督、選手3人(ボクシング部)
- 2月9日(金)／喜多見中学校／ボクシング・空手／林田太郎コーチ、選手3人(ボクシング部)・重江賞誉コーチ、選手3人(空手道部)

これらの取り組みは、世田谷区の小・中学校と本学との地域連携事業とともに、「東京都オリンピック・パラリンピック教育」の一環としても協力・実施したものです。



### 玉川警察署と大規模災害時における施設等の提供に関する協定を締結

本学は1月25日(木)、警視庁玉川警察署と大規模災害時における施設等の提供に関する協定を締結しました。これは、大規模災害時において警察庁舎が倒壊または破損等により使用不能になった場合に、本学の深沢校舎を警察庁舎の代替施設として使用するという協定です。



### 禅ブランディング事業シンポジウムを開催

1月10日(水)に私立大学研究ブランディング事業シンポジウム「『禅と心』の学際的国際的研究に向けた視座」を開催し、一般の方や学生、教職員などのべ150人以上が参加しました。当日は5つの研究チームが今年度の研究に関する報告を行いました。また、曹洞宗国際センター所長の藤田一照師を講師として招聘し、記念講演も行われました。





## 経済学部番場ゼミの学生が「学生観光論文コンテスト」で優秀賞を受賞

経済学部番場博之ゼミの学生3人が「第7回学生観光論文コンテスト」で、優秀賞を受賞しました。

受賞論文：「複数都市協力型MICE開催による日本のMICE競争力の向上～主要都市MICEに対抗するための地方都市MICEの在り方～」

受賞者：田中由香さん(商4)、及川侑香さん(現代応用経済4)、倉品果歩さん(現代応用経済4)



## 小沢誠教授が「The 2016 Mahoney-Neumann-Room Prize」を受賞

総合教育研究部自然科学部門の小沢誠教授が、12月11日(月)～15日(金)にオーストラリアのマッコリー大学で開催された「オーストラリア数学会年会」において、「The 2016 Mahoney-Neumann-Room Prize」を受賞しました。



## チアリーディング部 BLUE JAYSが「全日本学生選手権大会」で入賞

12月23日(土)・24日(日)に名古屋・日本ガイシホールで開催された「第29回全日本学生チアリーディング選手権大会」に出場し、10位入賞というチーム初の快挙を達成しました。



## アイススケート部の中畑澄玲選手が「世界選手権大会」に日本代表として出場

アイススケート部(フィギュア部門)の中畑澄玲選手(法律3)が、4月6日・7日にスウェーデンのストックホルムで開催された「世界シンクロナイズドスケート選手権大会2018」に日本代表として出場しました。



## 体育会学生が「学生ボランティアとの合同防災キャンペーン及び訓練」に参加

体育会所属学生16人が、1月16日(火)に二子玉川駅で行われた玉川警察署主催の「学生ボランティアとの合同防災キャンペーン及び訓練」に参加しました。これは、政府推進による「防災とボランティア週間」において、玉川警察署、玉川パートナーシップ協力団体、管内の各大学が協力して相互の連携強化と住民の防災意識の向上を図ることを目的として実施されました。



# NEWS

## サークルの活動予定

### 体育会

- アイススケート部
  - 秩父宮杯第66回関東大学アイスホッケー選手権大会／5月～6月／ダイードリンコアイスアリーナ
- 弓道部
  - 第48回全関東学生弓道選手権大会／6月／日本武道館
- 射撃部
  - 平成30年度東日本学生スポーツ射撃選手権大会／5月10日(木)～13日(日)／長瀬総合射撃場
  - 平成30年度関東学生スポーツ射撃選手権春季大会／6月7日(木)～10日(日)／長瀬総合射撃場
  - 新人BR大会／6月24日(日)／伊勢原射撃場
- 準硬式野球部
  - 東都準硬式春季リーグ戦／4月1日(日)～6月10日(日)／各地グラウンド
- 少林寺拳法部
  - 2018年少林寺拳法関東学生大会／5月4日(日)／日本武道館
- 体操競技部
  - 東日本学生体操競技グループ選手権大会／4月

- 20日(金)～22日(日)／未定
- 日本拳法部
  - 日本拳法第31回全国大学選抜選手権大会／7月8日(日)／未定
  - 日本拳法第14回全国ブロック対抗女子学生団体戦／7月8日(日)／未定
- ボクシング部
  - 第71回関東大学ボクシングリーグ戦／5月12日(土)～7月14日(土)／後楽園ホール
- 硬式野球部
  - 平成30年度 東都大学野球 春季リーグ戦(1部リーグ)／4月～5月／明治神宮野球場
- 洋弓部
  - 2018年度 関東学生アーチェリー連盟男女リーグ戦／4月8日(日)～5月6日(日)／各大学
- ヨット部
  - 関東学生春季ヨット選手権大会予選／5月4日(金)・5日(土)／森戸海岸沖(神奈川県)
- ラグビーフットボール部
  - 第32回SEVEN A SIDE／4月22日(日)／未定
- チアリーディング部 BLUE JAYS
  - 第12回アジアインターナショナルオープンチャンピオンズシップ／5月12日(土)・13日(日)／高崎ア

## 駒大生の輝く姿をぜひご覧ください

- リーナ
  - 第20回関東チアリーディング選手権大会／6月30日(土)・7月1日(日)／東京体育館
- 女子ラクロス部
  - ソフラク大会／4月12日(木)・13日(金)／駒沢補助競技場
  - 関東地区あすなろカップ／5月上旬／江戸川区臨海球技場
  - 第7回女子ラクロススーパーカップ／5月12日(土)・13日(日)／くぬぎ平スポーツ公園
  - 第9回関東女子ラクロス準リーグ／7月上旬／各大学
- オーストラリアンフットボール部「マグバイズ」
  - 第2回インパクト・アンザックデー杯／4月／未定
- 文化部
  - 管弦楽団
    - 第36回春季演奏会／6月16日(土)／駒沢キャンパス記念講堂
  - ギターマンドリン倶楽部
    - 武蔵野マンドリンクラブジョイントコンサート／5月5日(土)／小金井宮地楽器ホール

## 「チャンスをつかむための準備をしていれば、 きっと人生を楽しむことができる」



1983年愛知県生まれ。2006年法学部政治学科卒業。箱根駅伝に4年連続で出場し、2度区間賞を獲得。駒大箱根4連覇時代、3度の優勝に大きく貢献した。卒業後はトヨタ紡織に入社し、実業団で活躍。2013年に悪性リンパ腫が判明。手術後、抗がん剤治療を経て、競技に復帰し、現在ランナーとして活躍中。

病気を乗り越えて競技復帰を果たし、現在もランナーとして活躍中の糟谷さんに、これまでの軌跡と現役学生へのメッセージなどを伺いました。

\* \* \* \* \*

### ---陸上を始めたきっかけと、駒澤大学に進学した理由をお聞かせください。

中学の時は、もともとバスケットボール部に入ってたんですよ。それが、学校の体育祭で1500m走ったら成績が良かったので、陸上部から「助っ人を出てくれ」と言われたのが最初です。その後もバスケをやりながら、時々陸上部にレンタルされる形だったのですが、気がついたら、いつの間にか完全に陸上部のみとなっていました。

駒澤大学へ進学したのは、1つは駅伝が全国レベルの強いチームだったこと。もう1つは、高校の2年上の先輩が駒大で活躍していたことです。先輩から「また一緒に頑張ろうよ」と直接声を掛けられて。僕が高校の時に強くなれたのはその先輩のおかげだったので、その言葉で心が決まりましたね。

### ---どのような学生時代でしたか。

たまに行くラーメン屋巡りは楽しみでしたが（笑）、ほぼ陸上一色の生活でした。4年生の時は陸上に集中したかったので、3年生までに卒業に必要な単位は全部取れるよう、真面目に授

業にも出ていましたし、寮の門限もほとんど破ってないんですよ（笑）。他にしたいことは色々ありましたけど、犠牲というより優先順位を考えて行動を選択していました。でもそれは他の部員も同じで、皆、競技に対する意識が非常に高かったんです。

学生時代、一番嬉しかったのは1年目で箱根を走る選手に選ばれたこと。逆に一番悔しかったのが、4年生の時に僕のせいで箱根の連覇が途切れてしまったこと。その時に考え方がさらにストイックになりました。当時は必死でしたけど、今から見ると甘ちゃんだったと思います。それぐらい意識の変化が起きましたね。この最後のミスを繰り返さないように、どのように今後活かしていくのか、自分の考え方の転換となる大きな出来事でした。

### ---大学卒業後はトヨタ紡織に入社されましたね。

高校の時から既に夢として、実業団で走りたい、日の丸を付けたいという思いがありました。就職先にトヨタ紡織を選んだのは、高校、大学在学中とずっと声を掛けてくれていて、僕を必要としてくれるのはこの会社だと思ったから。愛知に帰るのは大前提でした。

### ---実業団で活躍されている最中、ご病気に。いつ頃、復帰に向けて気持ちを切り替えることができたのでしょうか。

身体の異変に早く気がつくことができたのは、陸上競技をやっていたおかげです。走っている時の感覚に違和感があって「これは普通じゃないな」と思いました。診断が出る前に自分の中で「たぶん重たい病気だな」と分かっていたので、最終的に医者から悪性リンパ腫と告げられた時は、落ち込むというより「ほらね」という感じでした。むしろ、親戚ががんで亡くなった直後だったので、自分のことより家族や周囲の方が心配でしたね。

それに、段階ごとに何個も目標を立てていくという、陸上で培った考え方が身に付いていたので、「原因は分かっ



2005年の第81回箱根駅伝で7区区間賞を獲得し、逆転優勝に大きく貢献

た。じゃあ、次はそれを治すために闘っていただけだ」と早い段階で気持ちを切り替えることができました。

もともと競技を辞めるという考えはなかったし、「できなくなる」と言われようが、自分で試さないと思ていたので、すぐに復帰プランを考えていました。

### ---学生たちにメッセージを。

病気で、復帰して、様々な仕事や機会をいただいて感じたのは、日頃からアンテナを張って準備して行動することの大切さでした。チャンスはいつ巡ってくるか分からない。そのチャンスがきた時に、それに対応できるか。そういう下準備を日頃から考えて行動していれば、どんなことがあっても自分のプラスになり、結果的に人生を楽しむことができます。皆さんには、チャンスがきた時に、いつでも行動できるよう、常にアンテナを張っていただきたいと思いますね。

**トヨタ紡織陸上部**

---

**TOYOTA BOSHOKU**  
LONG DISTANCE TEAM

HPアドレス  
<http://tb-sports.com/long-distance/index.html>